

中期計画（平成29年度～33年度）の実施状況 1 平成29年度

施策計画	重点取組	実施計画 (事業名)		区分	担当	平成29年度の取組状況	自己評価	自己評価についての見解	
1 来館者の 拡大	-	101	視察・見学対応	受託	総務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度を約9,000名上回る来館者があった</li> <li>・レンタルフリマの開始(月平均600人入室)</li> <li>・expocityでのアースフェスタで出張展示</li> <li>・夏休み親子ツアー（キューピー新工場等）で申込殺到</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レンタルフリマを11月から実施したが、イベントとのダブルカウントがあるものの、月600名の新たな集客を得ていることは大きな成果と思われる。安定的経営の確保が今後の課題である。</li> <li>・expocityでのアースフェスタで開催する出張展示は、新たな層へのアピールの場となっている。</li> </ul>	
		103	施設の使用許可及び使用料徴収	受託	総務				
		215	出張展示	受託	業務				
		216	展示コーナー	受託	業務				
		329	市民研究員募集展	自主	研究				
		315	環境関連施設見学ツアー	受託	研究				
		324	市民・企業参画	受託	研究				
		327	吹田市主催等イベント参画	受託	研究				
	①若年層の取込み		102	夏休み施設見学会・オースタム施設見学会対応	受託	総務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントの充実（木育コーナー、原始力発電コーナー、無農薬有機野菜販売、かえっこバザール、エコBBQ等）</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かえっこバザール、原始力発電、木育は、子供に人気があり、エコBBQも企業等団体や若年層を集客し、来客層の若返りが図られている。</li> </ul>
			212	イベント開催	自主	業務			
			213	成果品等展示販売	自主	業務			
			214	あげます・もらいますコーナー運営	受託	業務			
			219	環境学習体験支援	自主	業務			
			218	職業体験	自主	業務			

評価について…

○改善傾向

△変化なし

×悪化傾向

中期計画（平成29年度～33年度）の実施状況2 平成29年度

施策計画	重点取組	実施計画 (事業名)		区分	担当	平成29年度の取組状況	自己評価	自己評価についての見解
1 来館者の拡大	②リピーターの確保と拡大	201	工房運営	受託	業務	・新規の工房指導員を配置	○	・実践教室の多様化による教室のマンネリ化からの脱皮を図ろうとしているが、まだ第一歩という程度であり、集客を大きく増やしているとはいえない。
		211	実践教室開催	自主	業務	・新規教室レザークラフト、アートクレイシルバー、裂き織、家具リペア)の開催		
		212	イベント開催	自主	業務	・イベントの充実(木育コーナー、原始力発電コーナー、無農薬有機野菜販売、かえっこバザール、エコBBQ等)		
		213	成果品等展示販売	自主	業務	・あげ・もらいコーナーの常時開室、時間延長により来館しやすくした		
		214	あげます・もらいますコーナー運営	受託	業務			
2 PRの充実	-	215	出張展示	受託	業務	・expocityでのアースフェスタで出張展示	○	アースフェスタでプラザを知り、プラザのイベントに初めて参加したという人もあり、一定の効果は上がっている。
		216	展示コーナー	受託	業務			
			市民研究員募集展	自主	研究			
	①HP、SNSの有効利用	104	施設及び附属設備等の維持管理	受託	総務	・HPを親しみやすくし、即時性を追求した	○	・SNSの活用や有料広告の利用等これまで使っていなかった媒体を活用してイベントや取組のPRを実施し、一定の効果をあげているが、今後更なる強化が求められる。
		112	情報提供	自主	総務	・Facebook、TwitterをプラザHPに導入		
	②機関紙、情報紙の活用	217	情報紙「くるくるプラザ」発行	自主	業務	・専門家による情報紙編集者むけ研修の実施	○	・情報紙「くるくるプラザ」について読みやすく魅力あるものにするための取組が行われている。
314		機関紙「しみん研究ニュース」発行	自主	研究				

中期計画（平成29年度～33年度）の実施状況3 平成29年度

施策計画	重点取組	実施計画 (事業名)		区分	担当	平成29年度の取組状況	自己評価	自己評価についての見解
3 コンテンツの更なる充実	③外部情報誌や周辺施設の活用	112	情報提供	自主	総務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミニコミ紙「すいんぐ」有料広告掲載実施</li> <li>・expocityでアースフェスタ開催</li> </ul>	○	予算上の制約があるが、有料フリーペーパーの活用を積極的に進めていく必要がある。
		212	イベント開催	自主	業務			
		324	市民・企業参画	受託	研究			
	①講演会や実践教室の充実	201	工房運営	受託	業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規教室（レザークラフト、アートクレイシルバー、裂き織、家具リペア）の実施</li> <li>・脱温暖化動画コンテストを昨年に続き行ったが、応募者が増えた</li> <li>・環境落語（環境問題講演会）とイベントのドッキング実施</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践教室の多様化など、新たなコンテンツの充実を図っているが、今後更なる工夫が必要である。</li> <li>・脱温暖化動画コンテストについては、関係機関等への取組の強化によって応募者が増えるなどの成果をあげている。</li> <li>・親しみやすい内容での講演会の設定や参加しやすい形態を模索しているが、参加者の大幅増には至っていない。</li> </ul>
		211	実践教室開催	自主	業務			
		219	環境学習体験支援	自主	業務			
		302	脱温暖化啓発	受託	研究			
313		環境問題講演会開催	受託	研究				
317	環境講座開催	自主	研究					
324	市民・企業参画	受託	研究					
②工房成果品の充実	201	工房運営	受託	業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再生品の品質向上を目指し、事業課から引越し家具搬入開始</li> </ul>	△	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再生成果品の質の向上について一定の改善を試みてはいるが、課題として残っている。</li> </ul>	
	213	成果品等展示販売	自主	業務				
4 協働体制の構築	-	111	プラザメイト	自主	総務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リユース食器吹田市内半額（7月～11月限定実施）</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吹田市内でのリユース食器貸し出し料金を半年間限定で実施したが、期待した程の利用拡大はなかった。宣伝不足ということもあるため、さらなる工夫が必要である。</li> </ul>
		316	リユース食器貸出	自主	業務			
	①企業・事業者との協働	212	イベント開催	自主	業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・千里エコフェスタに19企業ブースの参加</li> </ul>		
		302	脱温暖化啓発	受託	研究			

中期計画（平成29年度～33年度）の実施状況4 平成29年度

施策計画	重点取組	実施計画 (事業名)		区分	担当	平成29年度の取組状況	自己評価	自己評価についての見解
4 協働体制の構築	①企業・事業者との協働	313	環境問題講演会開催	受託	研究		○	・初めて企業等団体の協力を得てイベントを実施したが、企業等団体にとって利益があり、有用なものと位置づけられるようにしていくことが課題である。
		317	環境講座開催	自主	研究			
		319	出前講座運営	自主	研究			
		321	くるくるフォーラム実施	自主	研究			
		324	市民・企業参画	受託	研究			
		327	吹田市主催等イベント参画	受託	研究			
		328	調査・研究・実践	自主	研究			
	②団体・大学・学生 サークルとの協働	212	イベント開催	自主	業務	・ガクロハ、GEC S等大学生との協働の展開（イベントでの学生ブースの設置、GEC Sと共催で脱出ゲーム開催、かえっこバザールでの大和大学学生等の協力）  ・expocityでアースフェスタでアジェンダすいた等との連携	○	・学生との協働はこの1年間で大きく前進した。  ・吹田市が主催して、多くの環境団体の参加で環境フェスタが初めて当施設で実施された。その他ではexpocityでアースフェスタでアジェンダすいたと協働がある程度で、環境団体との関係でこういった協働が可能か検討が求められる。
		218	職業体験	自主	業務			
		302	脱温暖化啓発	受託	研究			
		313	環境問題講演会開催	受託	研究			
		317	環境講座開催	自主	研究			
		319	出前講座運営	自主	研究			
		321	くるくるフォーラム実施	自主	研究			
		324	市民・企業参画	受託	研究			
		327	吹田市主催等イベント参画	受託	研究			
		328	調査・研究・実践	自主	研究			

中期計画（平成29年度～33年度）の実施状況5 平成29年度

施策計画	重点取組	実施計画 (事業名)		区分	担当	平成29年度の取組状況	自己評価	自己評価についての見解
5 新たな環境学習基地への布石	①新規学習支援プログラムの開発	218	職業体験	受託	業務	・企業研究員（山崎パン）や、GECsによる環境学習支援の実施	○	・初めて企業研究員を作り出し、学習支援を行ったこと、学生が環境学習支援に取り組んだことは大きな第一歩を印した。
		311	環境学習支援	自主	研究			
		312	環境学習発表会及び展示発表会開催	自主	研究			
		313	環境問題講演会開催	受託	研究			
		318	市民研究員研修講座	自主	研究			
		319	出前講座運営	自主	研究			
		321	くるくるフォーラム実施	自主	研究			
		322	研究実践交流会・発表会開催	自主	研究			
		328	調査・研究・実践	自主	研究			
	②環境学習室の新設	112	情報提供	自主	総務	・環境学習室については具体化が出来ていない	△	今後、検討チームを立ち上げて検討を進める必要がある。
216		展示コーナー	受託	業務				
6 人事・財務計画	①人事体制	—	—	—	—	・嘱託職員登用制度の創設	○	・勤務実績を見たうえでの職員採用であるため、一つの方策として有用と考える。
	②人材育成	113	職員研修	自主	総務	・組織目標・個人目標の設定 ・職員研修の強化	○	・組織目標・個人目標を明確にして業務を遂行したことは、組織的前進にとって重要であった。
	③柔軟な組織運営	320	研究運営委員会	自主	総務	・運営調整会議・役付き会議・職場会議の定例開催	○	・ほぼ定例で運営調整会議・役付き会議・職場会議を開催し、意思統一を重視して業務にあたったことは職場運営を円滑にする上で効果があった。

中期計画（平成29年度～33年度）の実施状況6 平成29年度

施策計画	重点取組	実施計画 (事業名)		区分	担当	平成29年度の取組状況	自己評価	自己評価についての見解
6 人事 ・ 財務 計画	④内部統制	—	—	—	—	・市民研究所の要領の見直しを実施	○	規定を整備し、今日的にあるべき研究所について整理した。
	⑤財政基盤の安定化	111	プラザメイト	自主	総務		△	財源確保の検討が必要である。
	⑥指定管理	103	施設の使用許可及び使用料徴収	受託	総務	・受託事業のあげ・もらコーナーと自主事業のレンタルフリマに人的配置を行い、連携させることによって効果的に運営	○	・受託事業と自主事業の連携で相乗効果をあげている。
		104	施設及び附属設備等の維持管理	受託	総務			
7	進行管理					・事業評価制度の導入	○	・中期計画の初年度の進行管理を実施した。

検討課題	研究所の再構築					・研究所検討会議を設置し、報告書を作成	○	・市民研究員を含め検討を半年間重ねて今後の方向性を打ち出せたことは、重要な成果といえる。
------	---------	--	--	--	--	---------------------	---	--